

地域産業の振興対策の拡充

【担当省庁】 経済産業省

奈良県における取組

本県の地場産業のひとつである皮革関連産業は、小規模・零細な事業者が大部分を占め、経営基盤は脆弱であり、国際競争力も乏しい。貿易自由化の進展の中で産地の競争力強化の取組に対して、次のような支援を実施。

①新商品開発支援

- ・自社で生産するたたみ草履のロゴを制作し、そのロゴイメージに沿った新デザインの商品を開発
- ・毛皮革産地と専門学校とのコラボレーションによる新商品開発
- ・他社製品と差別化を図るためのロゴマークデザイン など

②販路開拓支援

- ・履物見本市開催事業、スポーツ用品販路拡大事業、毛皮革フェア IN UTANO 開催事業 など



奈良の老舗店であることを印象づけるため、シンプルな線で描いた鹿をモチーフにしたロゴを作成
※R2ロゴ開発
(デザイン開発事業)



グローブの販促用ランディングページと誘導用バナーを作成
※R2開発 HP使用中
(販路拡大事業)



JAPAN
NARA
UDA CITY

宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会
お問い合わせ 0746-64-6809

菟田野毛皮革
フェア
開催の心置き
な実施の一環
として
商品展示
イベント・展示
施設
展示場
展示場
展示場
展示場
展示場
展示場



新型コロナウイルス感染症拡大防止と、菟田野ブランドの全国発信のため、非対面デジタル型産地PR事業を実施
※R2実施
(毛皮革フェア IN UTANO 事業)

○現状

本県皮革関連産業の経営環境は、個人消費の長期低迷、安価な海外製品の流入、原材料費高騰など極めて厳しいうえ、人材も不足している状況が続いている。加えて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で受注が大きく減少し、おしなべて景況感は悪い。

SNSの活用やオリジナルブランドの展開、大型展示会への出展による販路拡大などに活路を見いだそうという動きはあるが、十分な成果を上げるには至っていない。

皮革関連企業の経営基盤の強化と産地の活性化を図るため、そして、速やかに業績回復できるよう、より一層の支援が必要である。

奈良県における皮革関連産業の状況

出荷額単位：百万円

業 種	平成30年	
スポーツ用品	事業所数	12
	従業者数	152
	出荷額	2,927
毛皮革・セーム皮	事業所数	9
	従業者数	198
	出荷額	1,302
サンダル及び軽装履	事業所数	13
	従業者数	182
	出荷額	728

国にお願いすること

- ① 貿易自由化の流れの中で国際競争力を維持し、地域ブランド力を強化できるよう、**新商品開発、販路拡大などにかかる財政支援（皮革産業振興対策事業費補助金等）の継続・拡充**をお願いしたい。
- ② 一般消費者に対する産地や皮革関連製品のPR等、**事業継続に向けた振興策の一層の充実**をお願いしたい。

【県担当部局】 産業・観光・雇用振興部地域産業課